記者発表資料

令和６年８月２９日
国土交通省東北地方整備局
新庄河川事務所

土木技術者を目指す学生が実体験を通し砂防を学びます。

～『キャンプ砂防 2024 in 月山』実施 ～

国土交通省では、砂防事業の技術者を目指す学生を対象に、1996 年から「キャンプ砂防」を全国で実施しています。

本年度は、砂防事業を担当している全国 20 事務所で実施されており、東北では唯一、新庄河川事務所が実施 事務所となっています。

当事務所では、「現場体験、地域学習等を通じ『砂防事業と地域の暮らし』を知る」をテーマに掲げ、「キャンプ砂防 2024 in 月山」として下記のとおり実施予定です。

受講する学生には、現場体験を通じ地域を守るための砂防事業への理解促進と共に地域防災の担い手として活躍する土木技術者の役割について学んでいただきます。

記

１．実 施 期 間：令和６年９月２日(月)～９月６日(金)
２．実 施 内 容：別紙のとおり
３．キャンプ生：３名　秋田大学、岩手大学、東京農業大学　各１名
４．そ　の　他：実施期間中、取材を希望される方は、事前にお問い合わせください。

＜発表記者会：山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会＞

＜問い合わせ先＞

■国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所（TEL 0233-22-0251）

副所長(砂防)　有路（ありじ）　央（ひさし）

専門調査官　須田（すだ）　正浩（まさひろ）

キャンプ砂防 2024 in 月山

2024/8/26 版

～現場体験、地域体験等を通じ砂防事業と地域の暮らしを知る～

＜実施日程表＞

月日 ＼ 時分	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	備考
	30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15	
9月2日（月）						受付 オリエンテーション 【開校式】	①【地域学習】 ・新庄の歴史・文化 （新庄河川事務所） 課題 事務所長	②【学習】 ・砂防事業の概要 砂防副所長 ・砂防事業の取組 工務第二課長	宿泊（新庄市内）		※新庄河川へようこそ 砂防 の 基礎 地域 を 知る
						新庄河川事務所 （新庄市内）					
9月3日（火）	事務所集合 《移動》	立谷沢川合流点待ち合せ 《移動》	③【現場体験】 ・荒廃が激しい環境下での砂防事業 （池ノ台崩壊地・濁沢第4砂防堰堤左岸） ・UAV操作体験 （濁沢第8砂防堰堤） ※X投稿	《移動》	（昼食:麦切り・漬物） ・福湊庵(予定) （鶴岡市羽黒町） 《移動》	玉川第六砂防堰堤待合せ ④【地域学習】 ・立谷沢川の歴史と文化 （出羽三山歴史博物館：渡部学芸員） 玉川第六砂防堰堤 ～ 清川合流点 ※X投稿		《移動》 事務所解散			※立谷沢川砂防の日 砂防対策地 の 現状を知る
			立谷沢川砂防出張所管内 （庄内町）								
9月4日（水）	事務所集合 《移動》		⑤【現場体験】 ・地すべり観測体験 （孔内傾斜計観測・集水井点検カメラ） ※X投稿	《移動》	（昼食:そば） ・蛙の子(予定) （西川町水沢） 《移動》	⑥【現場体験】 ・志津地区地すべり対策 （排水トンネル・集水井工事） ・地すべり変状 （中沼沢川ブロック） ※X投稿		《移動》 事務所解散			※寒河江川砂防の日 地すべり と その対策
			寒河江砂防出張所管内 （西川町）								
9月5日（木）	事務所集合 《移動》	⑦【地域学習】 地域活性化に向けた取り組み （大蔵村長） 《移動》	⑧【現場体験】 ・登録有形文化財 （肘折砂防堰堤） ・堰堤を利用した小水力発電 （枡玉砂防堰堤・升玉発電所） ※X投稿	《移動》	（昼食：そば・ラーメン） ・ねぎぼうず(予定) （大蔵村合海） 《移動》	⑨【現場体験】 ・ICT技術を活用した砂防工事 ・Con打設・型枠組立体験 （砂防堰堤工事） ・女性技術者との交流 ※X投稿	⑩【地域学習】 田麦俣地区に残る「多層民家」	《移動》 事務所解散			※銅山川・赤川砂防の日 砂防施設 の 利活用 最新 の 施工技術
		最上南部流域治水出張所管内 （大蔵村）				赤川砂防出張所管内 （鶴岡市）					
9月6日（金）	事務所集合	⑪ 若手・女性職員との懇談会 【自習】 ・レポート作成 ⑫【ディスカッション】 ・成果、感想等 （大会議室） ※事務所長 【閉校式】									
		新庄河川事務所 （新庄市内）									

※実施日程表の内容は場合によって変更になることがあります。

※□箇所は、当事務所の主な現場体験箇所です。なお、⑨の現場体験は、工事状況によって体験内容が変更となります。

※3日間1人1日1回、事務所のX(旧twitter)に投稿するキャンプ砂防実施内容の原稿を作成してください。

『 キャンプ砂防 2023in 月山（がっさん） 』

～現場体験や地域学習を通じ『砂防事業と地域の暮らし』を知る～　※東北地方では唯一 新庄河川事務所のみで開催！

東北地方整備局
新庄河川事務所












新庄河川事務所「河川管理区間・砂防事業範囲」



■実施日：令和5年9月4日（月）～9月8日（金）

■参加学生　4名
（秋田大学、岩手大学、東京農工大学、東京都市大学）

■主なカリキュラム
1日目　開校式、地域学習（新庄の歴史と文化）
2日目　現場体験（UAV操作体験ほか）、地域学習（立谷沢川の歴史と文化）
3日目　現場体験（地すべり観測体験、排水トンネル施工現場ほか）
4日目　現場体験（砂防堰堤の利活用、建設重機（バックホウ）操作体験）
5日目　意見交換会、閉校式

※「キャンプ砂防」は、砂防を専攻する大学生等を対象に砂防関係事務所等における就業体験や中山間地域での生活体験を通じて砂防関係事業に対する理解を深め、参加学生の学習意欲の喚起、高い職業意識の育成及び土砂災害防止意識の向上を目的として平成8年度から実施しております。当事務所でも平成10年度から実施しています。